



磯部小だより

令和4年度第30号
令和4年12月2日(金)
校長 横山 堅志

個別面談…お世話になりました

21日(月)～24日(金)の個別面談では、お世話になりました。希望制による面談でしたが、たくさんの方に希望していただきました。限られた時間の中で、お子さんの教育相談を中心に情報交換ができたことに大変感謝いたします。いただいた情報は、これからの学校生活や教科の指導に生かしていきたいと考えています。今後も、お子さんについての相談がありましたら、遠慮無くご連絡いただきますようよろしくお願いします。

樹木の手入れをしました

磯部小学校の敷地内には、ご存じのようにたくさんの樹木があります。職員室前には、シダレザクラとソメイヨシノの古木があり、春になるとたくさんの花を咲かせ、新年度の彩りを華やかにしてくれています。校庭の南側にも、桜の古木があります。東門にあった大銀杏は、以前お伝えしたように今はありませんが、職員室前には銀杏の木が2本あります。今はわずかに紅葉し始めたところです。北門には、とても大きなカヤの木があります。長い伝統のある磯部小らしい風景を作り出してくれています。これらの樹木は、主に本校の校務員が手入れをしています。また、年に1度は、業者に剪定を依頼して管理しています。今年度は、立ち枯れた木を伐採したり、大きな毛虫が多数発生した木の枝を大きく切り詰めたりして、児童が安全に学校生活を過ごせるようにしました。



児童会のあいさつ運動・赤い羽共同募金

今週のステップアップ週間に合わせて、児童会の6年生を中心としたあいさつ運動と赤い羽根共同募金を実施しました。児童会の皆さんが朝早くから2カ所の児童玄関前に立ち、朝の挨拶と募金集めをしました。1～6年生の児童は、登校して玄関まで来るとまずは児童会の児童と挨拶を交わし、その後、家庭から持参した募金を募金箱に丁寧に入れていました。募金に協力してくれた児童と保護者の皆様には、感謝申し上げます。挨拶は主に基本的な生活習慣や他者への思いやりを、募金も「思いあえる子」の育成を目指す児童主体の教育活動として実施しています。

第2回学校保健委員会

12月1日(木)6校時に第2回学校保健委員会を開催しました。今週に入り、欠席する児童が増えたため、対面とリモートによるハイブリッド型による会となりました。対面では、学校歯科医の今井先生、PTA会長・副会長・家庭教育委員、児童会の5・6年生保健委員、教職員が体育館に参集しました。リモートでは、5・6年生児童が教室で電子黒板を視聴して、オンラインで参加しました。今回のテーマは、『「感染症対策」～元気に過ごすための生活習慣について～』です。保健委員会の児童が、児童アンケートの結果などをスライドにまとめた資料を基に、役割分担しながらとても上手に発表できました。参加した5・6年生の児童は、途中でワークシートに家を出る時刻から起きる時刻、寝る時刻を逆算して記入し、自分の生活を振り返りました。また、体の抵抗力を高めるための3つのポイントとして、①生活リズムを整えること②十分な睡眠時間をとること③体を動かすことについて振り返り、これからの自分の目標や頑張りたいことを考えて記入しました。発表後には、学校歯科医の今井先生から指導及び助言をしていただきました。先生の日常の体験から早起きと運動に関連して、朝の時間に庭掃きなどをして有効に活用する助言をしていただきました。また、PTA会長からは、体育の時間だけが運動ではなく、徒歩で登下校する場面や休み時間の外遊びの時間、入浴後のストレッチなども運動の時間に含めて良いことを伝えていただきました。児童が生活習慣を見直す良い機会となりました。

